

報告事項ウ

令和7年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

令和7年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について、別紙のとおり報告します。

令和7年11月19日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

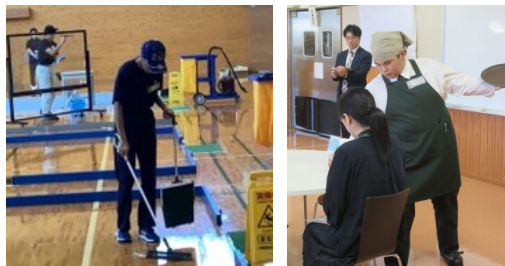
令和7年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

特別支援教育課
令和7年11月19日

1 実施期日 令和7年10月9日（木）、10日（金）午前10時から午後3時20分まで

2 会場 県立琴の浦高等特別支援学校（東伯郡琴浦町赤碕1957-1）

3 参加者 県内特別支援学校高等部生徒61名
（白兎養護11名、倉吉養護5名、
米子養護17名、琴の浦28名）
※申込：63名（うち2名欠席）



4 実施内容 喫茶サービス部門、清掃部門

5 認定者 喫茶サービス部門 25名、清掃部門 36名 計61名
（R6 喫茶サービス部門 28名、清掃部門 34名 計62名）（ ）内はR6の人数

	清掃部門 (高←難易度→低)				喫茶サービス 部門
	マスター検定		チャレンジ検定		
	じゅうたん床清掃及 びガラス・窓枠清掃	床及び机上清掃	じゅうたん床清掃	床清掃	
受検者数	3 (3)	2 0 (2 0)	1 (0)	1 2 (1 1)	2 5 (2 9)
1 級	3 (1)	4 (8)	0 (0)	0 (0)	9 (3)
2 級	0 (1)	1 1 (9)	0 (0)	8 (6)	1 (6)
3 級	0 (1)	4 (2)	1 (0)	2 (4)	8 (6)
4 級	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	3 (4)
5 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (4)
6 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (3)
7 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
8 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
9 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
1 0 級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
未認定	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)

6 生徒の感想

- ・どんな結果になってもチャレンジして良かったです。チャレンジしてやりきる力が身につきました。今年の経験を忘れず、来年も挑戦したいです。(喫茶サービス部門)
- ・モップの柄の調整を忘れてやりづらかったけど、練習を思い出し、あきらめずに取り組みました。(清掃部門)
- ・覚えることも大変だったけど、仲間のアドバイスを聞きながら覚えることができました。(清掃部門)

7 審査委員長総評

(1) 喫茶サービス部門（林審査委員長）

それぞれが力を発揮し、それぞれにいいところがあった。つまり、自分にも、周りの人にもいいところがあり、みんなが成長していく中で、お互いに真似をしたり、吸収したりすることは就職後も大切にしてほしい。

(2) 清掃部門（照下審査委員長）

皆さんのレベルは上がっている。清掃はどんな職業でも必ずあるもの。今回のチャレンジ、そして身につけた技術は確かな力になっている。基本を押さえ、自分の力として必要な時にいつでも発揮してほしい。

8 その他

両部門ともに上級の認定者が増えており、各学校での検定に向けた練習や日常的な学習の成果と考えられる。また、成果としてだけでなく、より上級の課題にチャレンジし、検定直前まで他の生徒と確認したり、審査後に自身の取組を振り返ったりする等、自分の力を確かめ向き合おうとする姿勢が伺えた。